

## 授業改善推進プラン 国語〔小学校第4～6学年〕

昭島市立光華小学校

学年等	項目	内容
令和6年度 第4学年	学習に関する児童の実態・課題	○課題に真面目に意欲的に取り組む。 ▲漢字や言葉の言語の学習意欲はあるが身に付いていない。 ▲物語文でも説明的文章では、文章の大体を理解しているが、あらすじをまとめたり中心となる語や文に着目して要約したりすることが難しい。
	教科で身に付けさせたい資質・能力	・場面や段落相互の関係に着目して文章の構成に気付き、内容を理解する力 ・基礎的な言語力 ・要約する力
	具体的な授業改善の方策	・ブレ教材を用いて関係に着目した読み方(問い、答え、意見、事例、起承転結など)を確かめ、それを用いて単元学習を進めるようにする。 ・読む学習や書く学習の中でも既習の漢字や言葉を押さえ活用させる。分からない言葉を知りたいと思うような授業、やってみたいと思うような必要感のある学習課題を提示できるように学年で相談する。 ・説明文や物語文の読み取り学習の中で、児童が必要と感じるような要約する機会を設定する。
	第4学年における児童の達成度と第5学年に向けての課題	
令和7年度 第5学年	学習に関する児童の実態・課題	○話し合い活動に意欲的に取り組む。 ▲漢字、言葉の学習意欲はあるが身に付いていない。 ▲メモをもとに文章の組み立てを考えることはできるが、原稿用紙の使い方に気を付けながら作文を書くことに苦手意識がある児童が多い。
	教科で身に付けさせたい資質・能力	・自分の思いを書いて相手に伝える力 ・リアクションを大切にしながら、互いの意見を聞き合い、話し合いを進める力 ・場面や段落相互の関係に着目して文章の構成に気付き、内容を理解する力 ・基礎的な言語力
	具体的な授業改善の方策	・ホワイトボードを活用し、話し合いの流れを可視化する。リアクションについての掲示をする。 ・国語に限らず、各教科・行事の振り返りで自分の考えや思いを書く機会を増やす。 ・書く単元では例文を2パターン以上用意し、苦手意識をもつ児童も基本的な書き方を参照できるようにする。 ・読む学習や書く学習の中でも既習の漢字や言葉を押さえ活用させる。
	第5学年における児童の達成度と第6学年に向けての課題	
令和8年度 第6学年	学習に関する児童の実態・課題	
	教科で身に付けさせたい資質・能力	
	具体的な授業改善の方策	
	小学校6年間のまとめと中学校への引継事項	